

京滋コンクリート診断士会 第36回役員会 議事録

事務担当 山口 俊夫

日時:平成24年4月11日(水)午後1時～

場所:名古屋大学東山キャンパス内(見学対象施設ニュー・ブリッジの下見に合わせて実施)

出席者:長谷川光弘(会長)、高井俊次(副会長)、田内隆司(理事)、高木英二(監査役)

衣川 直紀、辻 景介、山口 俊夫(事務担当) 各位

敬称略

議事録

1. H23年度企画行事構想(前回から継続)

①名古屋大学内での見学会 本日の下見を受けて以下のように計画する。

開催日時:平成24年5月下旬～6月上旬の平日 終日

移動方法:JR京都駅発着の貸切中型バス(大学構内まで乗り入れ可)

募集人員:バス定員28名より、役員と河野先生を除き 会員から19名

講師:KSCDより河野先生及び名古屋大学の国枝先生による案内を依頼

その他:ヘルメットは当該施設の常備品を借用可

各講師のスケジュールを会長より調整頂き、その結果を受けて対象日の絞り込みを行ってから、全会員にメールで案内する。

参加費は過年度の実績を参考に、バス会社(明星観光バス)と調整のうえ概定し、初回案内に記載する。

②長谷川会長より、前回役員会以降各種構想案の進捗状況報告と調整結果など

①以外の案件詳細は次回役員会にて協議するが、現時点での状況は次のとおり。

- 7月に福井診断士会の案内による現地下見を予定している。
- 京都市域を対象としたコンクリート補修・補強に係る研修会は、京都サンダーに任せる方向で検討したい。

2. その他

次回役員会は上記①の研修時(移動車中または反省会)に行きたい。

JCDへ活動報告と計画の通知締切は4/23につき年度当初予定により報告します。山口

以上